

JR東海労名古屋地本

2015年新春旗開き開催!

山田委員長今年一年の決意を述べる

1月12日名古屋駅前「ウィンクあいち」において名古屋地本2015年旗開きを開催しました。



はじめに山田委員長は、緊迫する国際情勢や、先の衆院選挙での自公圧勝による戦争のできる国づくりを許さない取り組みの重要性を訴えました。また昨年12月に実現したCMCとの団交を画期的な取り組みであったと報告がありました、今後も職場環境、労働条件改善に向け共に闘って行くことを明らかにしました。組織破壊を目的とした会社によるボーナスカット攻撃に対し第三者機関を活用した取り組みを引き続き展開して行く決意等の挨拶がありました。

多くの来賓から連帯の挨拶をうける

来賓として小林本部書記長をはじめ貨物労組東海地本細川委員長、新幹線関西地本小林委員長、原名古屋地本OB会長、元関ヶ原町議楠達男さん、鉄道ファミリーから加藤営業担当部長らからそれぞれ連帯の挨拶をうけました。

「放射能のゴミは入らない！」

恒例となっている旗開きの講演は、「放射能のゴミは入らない！市民ネット・岐阜」代表の兼松秀代さんを迎え講演を受けました。兼松さんは、原発の生み出す高レベル放射性廃棄物の処分を地下深く処分する地層処分について危険性を訴えてきています。岐阜県東濃地域にある超深地層研究所でも研究が進められていることに反対をしています。

地震大国の日本での地層処分は危険すぎると指摘をしています。この様な問題をかけても原発再稼働に突き進む安倍政権の実態が浮き彫りにされました。

最後に山田委員長の団結ガンバローで終了しました。

